

ハニーナイト

烏賊松



俺には妹が一人いる

時々家の中を
水着で歩き回って
いたりするのだが

5歳下で
学校では水泳部に
入っている
中学3年生だ

その成長した
身体を見る
たびに

結構いいカラダ
してるなあ…
と想っていた

そして
今日は両親が
法事で
出かけていて

二人きりの
夜を
すこす事に
なった







両親が留守だった
せいもあり
俺は特に深い考えも
なく妹の求めに
応じた



最近学校であった事や
塾の話、お互いが
今付き合っているカレシや
カノジョの事なんかを
延々と話した...



普段はあまり妹と
会話する事も
ないのだが
その日は酒が入って
いつもより会話が
弾んだ

そして
いつの間にか
二人でかなりの量の
酒を飲んでいた

スー
スー



美穂ー
寝たのかー？

こんな所で
寝ちゃダメ
だぞー

おい
美穂ーっ

.....



しかし
.....
こうして
見ると

やっぱり
いいカラダ
してるよな
.....







んんん...



んんんんん...

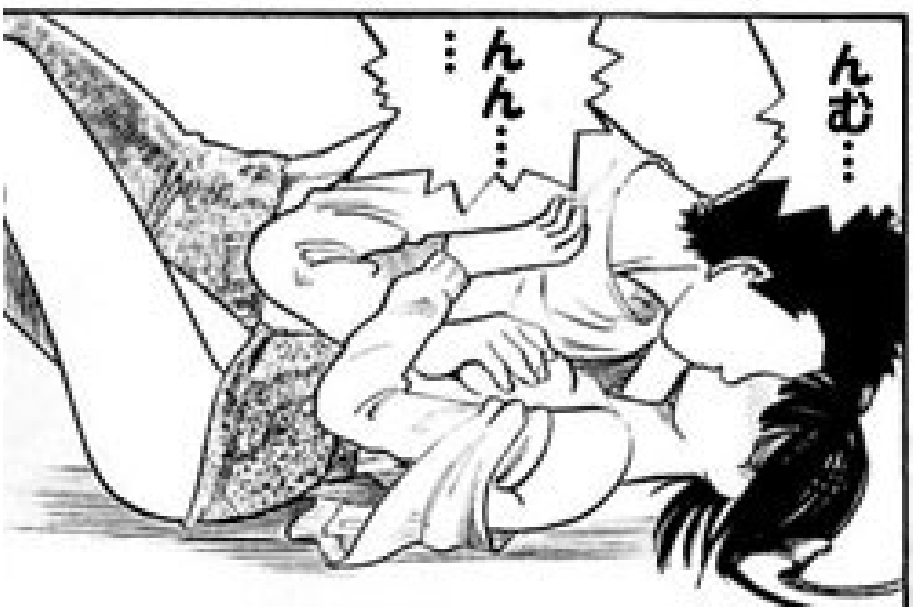


おや...んんん...
おんんんん...

おんんんん...
おんんんん...



んんん...



んんん...

んんん...



あーっ

あーっ



なんだよ
別にいいじゃんか

あーっ

ムラムラ
しちゃったんだから
仕方ないだろお



お兄ちゃん
……

……

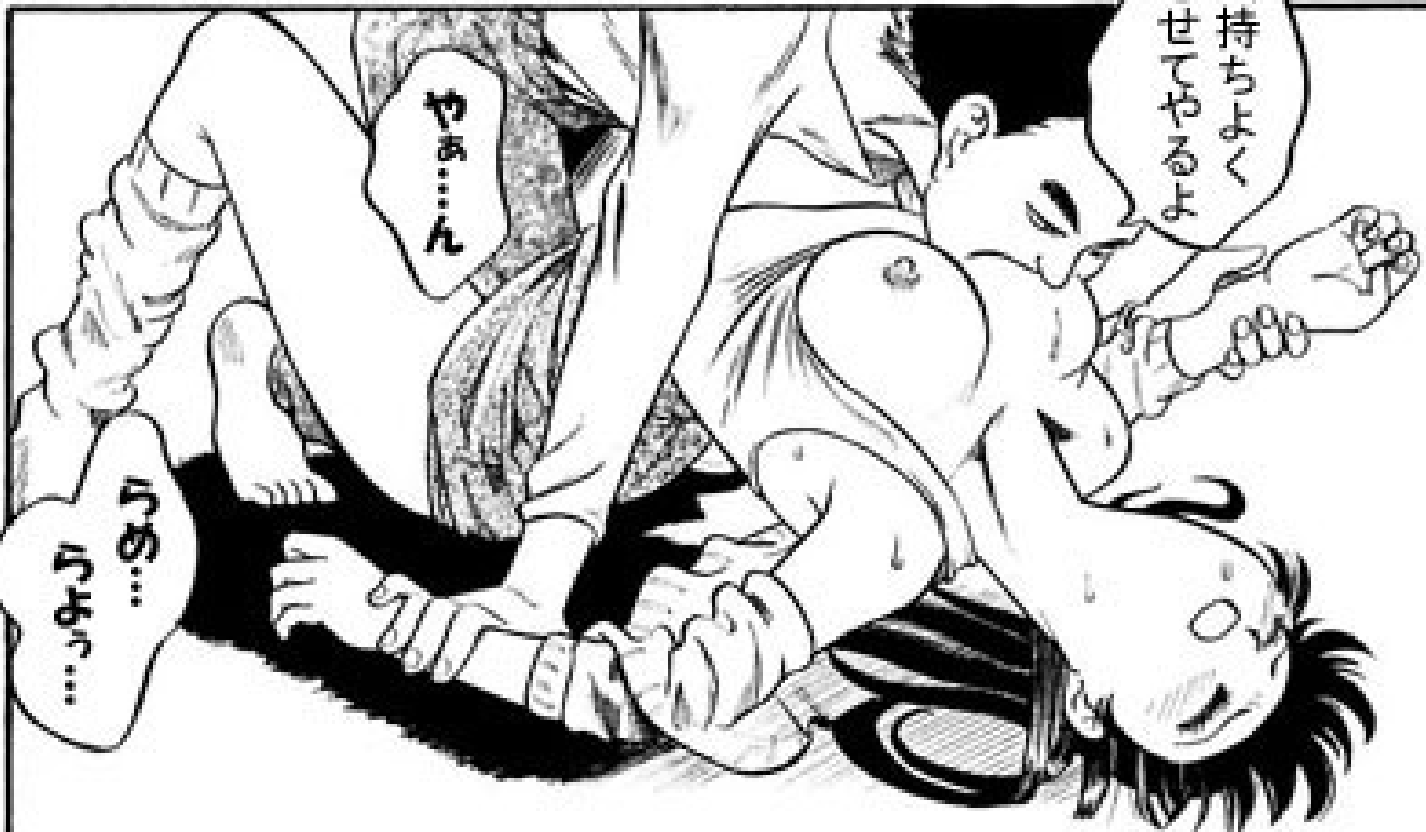
……

ほっ



おまえ
結構いい胸してる
よな……

俺のカノジョより
全然大きいぜ？



気持ちよへ
ちせいなあ

お兄ちゃん

……

……





あは...
ううう...うう

ううう...うう



ううう...うう

んあん!!



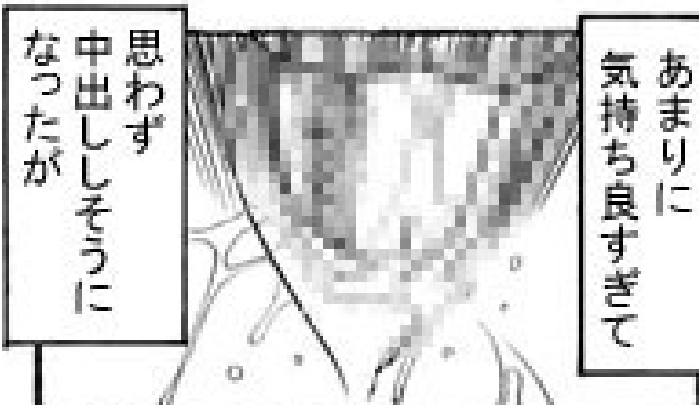
あん

ああん

うう...



妹とのSEXは
カノジとするとする時
より興奮した



あまりに
気持ち良すぎて

思わず
中出ししそつに
なったが



なんとか
思いとどまる事が
できた



SEXの後
妹は泣いていた
……



その姿を見て
俺は後悔し

何度も何度も
妹に謝った

もういいよ
……



でもこんな事
もう二度と
やたからね……

……



ゴメンな
美穂……

もう
絶対しない
から

ホントに
ゴメン……

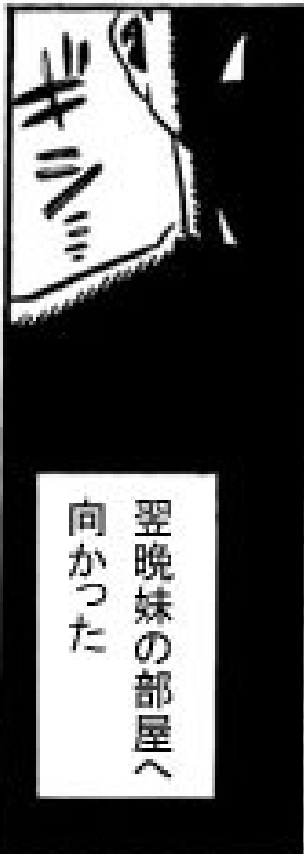


ゴメン美穂……

俺はもう
お前なしでは
生きて行けそうに
ない……



一晩ゆっくり
頭を冷やして
反省した俺は



翌晩妹の部屋へ
向かった